

| 月日 (校時)  | 単元名  | 教材名  |
|--|--|--|
| 6月24日 (月)<br>4校時   | 叙述をもとに登場人物の心情を読み取ろう  | 登場人物の気持ちに注目し、物語文を読もう<br>(友だち・生きるすがた)   |
| 本時のねらい (2/2時間) (1/2:15分 2/2:45分)<br>○会話文や行動、情景から、登場人物の気持ちを捉えることができる。   |  |  |
| 評価規準<br>読 会話文や行動、情景などの叙述から、登場人物の気持ちを捉えることができる。(発言・ワークシート)  |  |  |
| 学習課程   | 学習活動 (○発問・予想される児童の反応)  | 留意事項・評価  |
| 【導入】<br>11:30  | 1 今日の物語文を読む。<br>○登場人物を確認しながら、今日の物語文を読みましょう。  | ・登場人物や場面の把握等を行いながら読むようにする。   |
| 【展開】<br>課題把握<br>11:33<br>・シラバス<br>・言語わざ<br>見通し<br>11:35<br>解決活動<br>・1人学び<br>11:40<br>集団解決<br>・班学び<br>・学び合い<br>11:55<br>・考察<br>12:05<br>まとめ | 2 課題を把握する。<br>登場人物の気持ちが想像できる表現を見つけ、話し合おう。<br>(一人(5分)・班学び(5分)・学び合い(15分)・まとめ(5分)・振り返り(5分))<br>「根拠を見つけて、自分の考えを説明する」<br>(登場人物・会話文・行動・情景)<br>○登場人物やあらすじなどを確認する。<br>・この物語の登場人物は、みきとゆきとさやかの三人です。<br>・中心人物のみきが、さみしく下校している様子が描かれています。<br>・「大きなため息がもれた。」という部分から、悲しい気持ちや後悔する気持ちが伝わってきます。<br>3 登場人物の気持ちが分かる表現を見つけ、その気持ちについてワークシートに記入する。<br>○ワークシートに自分の考えを書きましょう。<br>・「いつもは話しかけていた相手が、今日はいない。」から、少しさみしい、気もちがしずんでいる様子が分かります。<br>・「もう、ゆきと遊ぶこともできなくなるかもしれない。」という部分から、後悔や不安な気持ちが想像できる。<br>4 班学習を行います。<br>○班でどのような表現から、どのような気持ちを読み取ることができるのかを考えましょう。<br>○2グループに分かれて考察し、その後全体で考察したことをまとめる。<br>・「大きなため息がもれた」や「言いかけて、その言葉を飲みこんだ」などという、行動や表情から登場人物の気持ちを読み取ることができます。<br>・「いつもは気にならない、夕方の空の色が今日はよそよそしく感じる。」と同じ文を選んでいるのに、班によって気持ちが違います。<br>・「むねがしめつけられるような思い」などという、「悲しい」と直接心情が表れていない部分からも、登場人物の気持ちが分かります。<br>5 学習のまとめをする。<br>㊦ 登場人物の気持ちは、行動や表情、情景などの気持ちが直接えがかれていないところからも読み取ることができる。 | 学習内よう<br>①気持ちが想像できる表現に線を引く。<br>②印を付ける。<br>③選んだ表現から気持ちを想像する。<br>④見つけた表現や気持ちを伝える。<br>班→全体<br>⑤分かったことを伝える。(考察)<br>・登場人物や場面の様子を<br>確認する。<br>・叙述から想像される登場人物の気持ちの例を提示する。<br>読 会話文や行動、情景などの叙述から、登場人物の気持ちを捉えることができる。(発言・ワークシート)<br>○自分の考えと比べながら聞くようにする。<br>○学習したこと、話し合ったことをもとに、登場人物の気持ちについて考え、登場人物の心情の読み取り方についてまとめる。 |
| 【終末】<br>振り返り<br>12:10<br>12:15   | 6 学習したことを振り返る。<br>・私は、今日の学習で、登場人物の気持ちは人物の行動や表情、情景からも読み取ることができるとわかりました。これから、物語文を読む時は、行動や情景にも注目して読みたいと思いました。   |  |

